

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (1/9)

学部・学科	臨床心理学部・教育福祉心理学科	職名	講師	氏名	マツダ ヨシエ 枝
学歴	平成 5年 3月 早稲田大学第一文学部フランス文学専修 卒業 平成12年 3月 京都大学大学院人間・環境学研究科人間存在基礎論講座修士課程 修了 平成13年 3月 大阪保健福祉専門学校精神保健福祉科 卒業 平成22年 3月 奈良女子大学大学院人間文化研究科社会生活環境学専攻人間行動科学講座 博士後期課程 単位取得満期退学				
学位	平成12年 3月 人間・環境学修士 (京都大学)				
専門分野	生涯発達と地域生活におけるメンタルヘルス				
専門資格	平成13年 4月 精神保健福祉士 (7114号) 平成15年 4月 臨床心理士 (10431号)				
所属学会	平成10年 日本精神分析学会 平成12年 日本心理臨床学会 平成13年 日本発達心理学会 平成19年 日本自殺予防学会 平成20年 日本保健医療行動科学会 日本コミュニティ心理学会 平成24年 日本精神障害者リハビリテーション学会 平成25年 日本セーフティプロモーション学会				
受賞					
担当授業科目	学 部 初年次演習、教育福祉心理学基礎演習 (保福クラス)、心理学実験 ・ 、心理学研究法 ・ (調査的面接法・参与観察)、精神保健学A・B、精神保健福祉援助演習A・B、精神保健福祉援助演習 (専門) A・B、精神保健福祉援助実習指導 A・ B、精神保健福祉援助実習 A・B、 A・B、学校インターンシップ2				
論文指導	論文指導担当 [主査] (卒論 : 該当なし) 論文審査担当 [副査] (卒論 : 7名)				
F D 活 動 ・ 教 育 実 績	科目名	科目カテゴリー	実施学期	履修者数	
	精神保健福祉援助演習 (専門) A・B	講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験	春 ・ 秋	14名	
1	授業の概要 : PSWを目指す上で必要とされる対人援助技術を、演習を通して身に付ける。 教育活動の振り返り 教育活動の成果 : 面接からグループワークまで、直接援助において必要とされる専門技術の演習を行なったことは、現場実習において活かされたものと思われる。また、現場で働くPSWのゲストスピーチや、上回生が演習の中で計画した高齢者との交流会に参加することで、先輩から学ぶことができた。 今後の課題 : PSWとして働く上で必要とされる技術や知識は幅広いため、授業を通して視野を広げられるような仕掛けを今後も作っていききたい。				

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (2/9)

F D 活 動 ・ 教 育 実 績	科目名 心理学研究法 ・ (参与観察)	科目カテゴリー 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験	実施学期 春 ・ 秋	履修者数 約5名
	授業の概要： 参与集団を選び「参加しながら観察する」ことを体験し、得られたデータを元に論じる。			
	教育活動の振り返り 教育活動の成果： 自分が関心を抱くテーマに沿って観察し、データを集めてまとめ発表することで「ミニ卒論」体験をすることができた。また、研究上の倫理についても考えられた。さらに、半期に1回は学外で観察体験をし、対象者・機関の生の様子を感じ考察することができた。 今後の課題： 観察やデータ収集に慣れていない学生が、何を見て、どのように記録し、いかに分析するかについて段階的に学べるような工夫をしていきたい。			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学内外のFD関連講演会/セミナー等への参加実績 平成26年10月 京都文教大学 2014年度 第1回 FD講演会「京都文教大学の初年次教育を考える ～ジェネリック・スキルを育てるための科目間連携～」(発題者：総合社会学部・准教授 手嶋英貴)に参加 平成27年 3月 京都文教大学 2014年度 第2回 FD研修会「授業と評価をつなぐ為に～ループリック評価入門～」(講師：帝京大学 高等教育開発センター・教授 井上史子)に参加 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育効果が高い、あるいは教育の一環として行われている課外活動等 ・ 精神保健福祉援助実習(福祉施設、精神科医療機関)における訪問実習指導 ・ 「こころの健診」における学生問診員の養成と活動を通じた現場実践教育 			
H26 年度 研究課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神障害の病状が安定しても通所サービス等を利用しない本人をケアする家族が経験する困難とその対処 2. 地域での発達支援における専門性 3. 亀岡市「こころの健診」事業での住民のメンタルヘルスケアと学生の現場実践教育の連動 			
年度の研究活動の概要 平成二十六(2014)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「精神障害の病状が安定しても通所サービス等を利用しない本人をケアする家族が経験する困難とその対処」報告書を完成し公表した。後述：(その他、エッセイ・翻訳・学術講演等)報告書1 また、次のテーマに向けて共同研究を再開した。 2. 専門職への面接調査結果の後半部分を論文にまとめ公表した。後述：(論文)1 3. 京都府より自殺対策に関する補助金を得て、学生を中心とする問診員研修を実施し、亀岡市および京丹後市の住民がん検診・結果返し会場において「こころの健診(メンタルヘルススクリーニング)」を実施し、報告書をまとめた。後述：(その他、エッセイ・翻訳・学術講演等)報告書2 			
平成二十六(2014)年度の主な研究成果等	<p>(著書)</p> <p>(論文)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「地域での発達支援における専門性(その2) 支援者になる過程で身に付けていくこと」, 単著、平成27年3月、京都文教大学 心理社会的支援研究第5集 (pp.3-23) <p>(学会報告、学会活動)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「中高年地域住民のメンタルヘルス推進と自殺予防のための「こころの健診」事業について 亀岡市のセーフコミュニティ活動の一環として」, 単独、平成26年11月、日本セーフティプロモーション学会第8回学術大会、山口大学医学部 霜仁会館 <p>(その他、エッセイ・翻訳・学術講演等)</p> <p>学術講演：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「死にたいと相談されたとき：臨床心理士・精神保健福祉士の立場から」, 単独、平成27年3月、第2回多職種間学際シンポジウム「医療安全の視点からの患者の自殺予防」・【第 部】危機介入：適切な心理的働きかけ、京都大学医学部芝蘭会館 			

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (3/9)

<p>平成二十六年(2014)年度の主な研究成果等</p>	<p>(その他、エッセイ・翻訳・学術講演等 つづき)</p> <p>報告書：</p> <ol style="list-style-type: none"> 「精神障害の病状が安定しても通所サービス等を利用しない本人をケアする家族が経験する困難とその対処」、共著、平成26年7月、共著者：公益社団法人京都精神保健福祉推進家族会連合会、家族研究チーム（佐藤純、松田美枝、橋本史人、菊池彰倫、松本裕介、畚野真木）全102p 「亀岡市、京丹後市における住民がん検診での『こころの健診』」、共著、平成27年3月、共著者：吉田侑生、花本和真、京都文教大学人間学研究所 人間学研究Vol.15 <p>(調査活動)</p> <p>(学外研究資金による研究活動・科学研究費補助金等)</p> <p>(学内活動)</p> <p>広報委員会委員、広報誌編集委員会委員、心理社会的支援研究編集委員会委員、地域連携委員会委員、地域協働研究教育センター会議委員、PSW委員会委員</p>
<p>平成二十六年(2014)年度の社会における活動</p>	<p>(自治体、行政等 官公庁からの委託事業や委員の嘱託)</p> <ul style="list-style-type: none"> 摂津市こども教育課 保育所苦情処理第三者委員「平23.4より」 亀岡市健康福祉部 セーフコミュニティかめおか自殺対策委員会委員「平23.6より」(委員長「平25.4より」) 京都市自殺対策における「きょう ほんと あした ~くらしとこころの総合相談会~」相談員「平24.4より」 京都府自殺ストップセンター事例検討会スーパーバイザー「平24.10より」 <p>平成26年 7月 平成26年度夏期教員免許状更新講習講師(共同)「教育の最新事情(中等教育)」、於：京都文教大学(「配慮を要する子どもたちへの個別教育・支援」を担当)</p> <p>(NPO法人等の団体への参画)</p> <ul style="list-style-type: none"> 京都精神保健福祉推進家族会連合会 相談員「平23.4より」 NPO法人京都DARC 家族プログラムスタッフ「平24.2より」(女性ホームワイオリサポートメンバー「平24.4より」) 自死遺族サポートチームこころのカフェきょうとスタッフ「平23.9より」 がん遺族サポートグループきらら専門員「平24.3より」 <p>(小中高との連携授業の講師)</p> <p>平成26年 7月 1. 京都文教高等学校ALP、「教育福祉心理学科の学びとキャリア形成 資格を生かした専門職を目指して」、於：同校</p> <p>2. 京都文教高等学校ALP、「思春期のいじめと、いじめが起きたときの対処について考える」、於：同校</p> <p>平成26年 9月 京都文教大学オープンキャンパス模擬授業講師、「生涯発達と心の健康」、於：京都文教大学</p> <p>(自治体や企業における研修等の講師)</p> <p>平成26年 5月 京都DARC家族プログラム「薬物依存と家族」、於：京都DARC</p> <p>平成26年 6月 1. 京都市移動支援従業者養成研修「知的障がい者の障がい・疾病の理解」、京都市中部障害者地域生活支援センター「にしじん」所長宇川征宏氏と共同講義、於：京都文教大学</p> <p>2. 京田辺市ゲートキーパー研修(基礎編) 於：京田辺市立社会福祉センター</p> <p>平成26年 7月 1. 伏見区地域懇話会「心の健康について考える ゲートキーパーの役割を知る」、於：伏見保健センター</p> <p>2. 小中学校PTA思春期講演会「揺れうごく思春期の子どもたち ~思春期を上手に乗り越え、生きる力をつけるために~」、於：京丹後市久美浜庁舎</p>

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (4/9)

平成二十六年(2014)年度の社会における活動	<p>(自治体や企業における研修等の講師 つづき)</p> <p>平成26年 7月 3. 訪問看護ステーションふろーる研修会、事例検討、於：東大阪市</p> <p>平成26年 8月 1~3. 長浜市ゲートキーパー養成研修うつと自殺予防セミナー(3回) 於：長浜市役所高月支所、長浜ウェルセンター</p> <p>平成26年 9月 1. 草津市ゲートキーパー養成研修、於：草津市役所</p> <p>2. 訪問看護ステーションふろーる研修会、事例検討、於：東大阪市</p> <p>3. 京田辺市ゲートキーパー研修(応用編) 於：京田辺市立中央公民館</p> <p>4. 近江八幡市ゲートキーパー養成研修会、於：近江八幡市</p> <p>5~6. 長浜市ゲートキーパー養成研修(応用編、2回) 於：長浜市役所高月支所、長浜ウェルセンター</p> <p>平成26年10月 1. 保護者対応についての研修会、於：摂津市立正雀保育所</p> <p>2. 長岡京市ゲートキーパー研修、於：長岡京市立中央公民館</p> <p>平成26年11月 1~2. 小中学校PTA思春期講演会「思春期危機と周囲の大人の対応~いじめ問題を中心として~」(2回) 於：弥栄地域公民館、アグリセンター大宮</p> <p>3~4. 八幡市ゲートキーパー養成研修(2回) 於：八幡市役所</p> <p>平成27年 1月 1. こころの健診問診員事後研修会「ゲートキーパー養成研修(応用編)」、於：キャンパスプラザ京都</p> <p>2. 長岡京市ゲートキーパー研修、於：長岡京市役所</p> <p>平成27年 2月 1. 京家連精神障害者家族相談員研修会「相談を受けるにあたってのSSTについて」、於：右京ふれあい文化会館</p> <p>2. 精神障がい者家族会例会、於：太子道診療所</p> <p>平成27年 3月 1~2. 長岡京市ゲートキーパー研修(2回) 於：長岡京市立中央公民館</p> <p>3. 平成26年度新城市高齢者生きがいつくり支援事業スタッフ研修会、「対人援助者としてのコミュニケーション技術 ~対象者・スタッフ間での聴き方と伝え方~」 於：新城文化会館</p>
平成二十一~二十五(2009~2013)年度の主な研究成果等	<p>(著書)</p> <p>(論文)</p> <p>1. 「子育て支援としての保育カウンセリング」、単著、平成22年11月、京都国際社会福祉センター紀要 発達・療育研究第26号 (pp.15-24)</p> <p>2. 「多胎児の自我形成と発達支援についての一考察 極低出生多胎児の事例より、地域子育て支援体制の充実を目指して」、単著、平成23年3月、京都文教大学心理社会的支援研究創刊号 (pp.63-71)</p> <p>3. 「原初的対人交流から言語活動への展開における情動の働き 分離不安と場面緘黙傾向のある小6不登校女子のカウンセリング経過から」、単著、平成23年11月、京都国際社会福祉センター 発達・療育研究第27号 (pp.51-60)</p> <p>4. 「地域在住の中高年の心の健康と自殺対策 京都府亀岡市のセーフティプロモーション活動の一環として」(報告) 共著、平成24年3月、共著者：田中秀門・姫野紀代子・金子和夫・森雅彦、京都文教大学 心理社会的支援研究第2集 (pp.81-91)</p> <p>5. 「地域での発達支援における専門性(その1) 時代や環境の変化の中で支援者として成長する過程」、単著、平成25年3月、京都文教大学 心理社会的支援研究第3集 (pp.25-41)</p> <p>(学会報告、学会活動)</p> <p>1. 「亀岡市川東5町心の健康に関する調査結果；地域在住の中高年の自殺対策資料として」、単独(内容は共同研究) 平成22年11月、日本セーフティプロモーション学会第4回学術大会、厚木市文化会館ほか</p> <p>2. 「精神疾患の病状が安定しても通所サービス等を利用しない本人をケアする家族が経験する困難とその対処」、共同、平成24年11月、共同発表者：松本裕介・佐藤純・松田美枝・菊池彰倫・渡邊恵司、日本精神障害者リハビリテーション学会第20回神奈川大会</p>

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (5/9)

平成二十一～二十五 (2009～2013) 年度の主な研究成果等	<p>(その他、エッセイ・翻訳・学術講演等)</p> <p>学術講演：</p> <ol style="list-style-type: none"> 「家族研究報告」、共同研究・単独報告、平成22年8月、社団法人京都精神保健福祉推進家族会連合会・ヤンセンファーマ主催 平成22年度精神保健福祉・医療サービスに関する講演会、私学会館 「亀岡市『こころの健診』事業について～気付き、聴き、つなぎ、見守るゲートキーパー機能として～」単独、平成26年2月、市民安全・安心フォーラムinかめおか2014(第4分科会「タフでしなやかな『これからの自殺予防・虐待防止対策』」)、ガレリアかめおか <p>報告書：</p> <ol style="list-style-type: none"> 「亀岡市川東5町『心の健康に関する調査』報告書」、共同、平成21年3月、京都府精神保健福祉総合センター シンポジウム実施報告「ごみ屋敷の住人たち 専門職が地域活動で出会う人々」、共著、平成24年3月、京都文教大学人権委員会&京都文教短期大学人権委員会、京都文教大学 心理社会的支援研究第2集(pp.111-136) 「亀岡市「こころの健診」事業での学生・卒業生たちの活動報告 “中高年住民のメンタルヘルス推進”と“次世代専門職養成のための実践教育”の連動の試み」、共著、平成26年3月、共著者：松永恵理子、京都文教大学 心理社会的支援研究第4集(pp.151-160) 共同研究プロジェクト報告「地域人材育成のためのプログラム構築と制度整備支援にむけた学際的研究」、共著、平成26年3月、共著者：森正美、京都文教大学人間学研究所 人間学研究 Vol.14(pp.103-104) <p>その他：</p> <ol style="list-style-type: none"> 人権口コミ情報「ゲートキーパーの役割」、単著、平成24年12月、京都新聞 啓発雑誌「人権口コミ講座14」、共著、平成25年3月、京都府府民生活部人権啓発推進室 人権口コミ情報「ゲートキーパーの役割」、単著、平成26年2月、京都府民だより2014年2月号
	<p>(調査活動)</p> <p>(学外研究資金による研究活動・科学研究費補助金等含)</p> <p>平成21年度-平成22年度</p> <p>社団法人京都精神保健福祉推進家族会連合会と研究チーム「精神障害者本人が発病から病状が安定するまでに家族が経験する困難とその対処」(佐藤純、松田美枝、橋本史人、渡辺恵司、廣瀬文)</p> <p>平成23年度-平成25年度</p> <p>社団法人京都精神保健福祉推進家族会連合会と研究チーム「精神障害の病状が安定しても通所サービス等を利用しない本人をケアする家族が経験する困難とその対処」(佐藤純、松田美枝、橋本史人、菊池彰倫、畚野真木)</p>
	<p>(学内活動)</p> <p>平成23年 4月 広報委員会委員「現在に至る」 心理社会的支援研究編集委員会委員「現在に至る」</p> <p>平成23年10月 大学人権委員会・短大人権委員会共催シンポジウム「ごみ屋敷の住人たち 専門職が地域活動で出会う人々」コーディネーターおよび司会進行</p> <p>平成24年 4月 地域連携委員会委員「現在に至る」</p> <p>平成25年 4月 広報誌編集委員会委員「現在に至る」 PSW委員会委員「現在に至る」</p>
平成二十一～二十五 (2009～2013) 年度の主な研究活動	<p>(自治体、行政等 官公庁からの委託事業や委員の囑託)</p> <p>平成23年 4月 摂津市こども教育課 保育所苦情処理第三者委員「現在に至る」</p> <p>平成23年 6月 亀岡市健康福祉部 セーフコミュニティかめおか自殺対策委員会委員「現在に至る」(委員長「平25.4-現在に至る」)</p> <p>平成24年 4月 京都市自殺対策における「きょう ほんと あした ～くらしとこころの総合相談会～」相談員「現在に至る」</p>

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (6/9)

(自治体、行政等 官公庁からの委託事業や委員の嘱託 つづき)

- 平成24年10月 京都府自殺ストップセンター事例検討会スーパーバイザー「現在に至る」
 平成24年11月 平成24年度秋期教員免許状更新講習講師(共同)「教育の最新事情(中等教育)」
 於：京都文教大学(「配慮を要する子どもたちへの個別教育・支援」を担当)
 平成25年 7月 平成25年度夏期教員免許状更新講習講師(共同)「教育の最新事情(中等教育)」
 於：京都文教大学(「配慮を要する子どもたちへの個別教育・支援」を担当)

(NPO法人等の団体への参画)

- 平成19年11月 自死遺族サポートチームこころのカフェきょうと 随時参加「平23.8まで(平23.9～スタッフとして)」
 平成23年 4月 京都精神保健福祉推進家族会連合会 相談員「現在に至る」
 平成23年 9月 自死遺族サポートチームこころのカフェきょうと スタッフ「現在に至る」
 平成24年 2月 NPO法人京都DARC 家族プログラムスタッフ「現在に至る」(女性ホームワイオリサポートメンバー「平24.4-現在に至る」)
 平成24年 3月 がん遺族サポートグループきらら専門員「現在に至る」

(小中高との連携授業の講師)

- 平成23年10月 西山高等学校模擬授業、「心理学を体験してみよう！」 於：同校
 平成23年11月 亀岡高等学校模擬授業、「心理学を体験してみよう！」 於：同校
 平成24年 6月 両洋高等学校模擬授業、「心理学を体験してみよう！」 於：京都文教大学
 平成24年 8月 京都文教高等学校模擬授業、「心理学を体験してみよう！」 於：京都文教大学
 平成25年12月 京都文教高校ALP、「『うつ』と『依存』の臨床心理学」 於：同校

(自治体や企業における研修等の講師)

- 平成21年 8月 富田林市立公立幼稚園教育技術講座「保護者対応・相談活動について」
 於：富田林市役所
 平成21年 9月 京都府綾部市自殺対策研修会「対人援助のための面接で心がけること 「死にたい」と言われたとき」 於：中丹東保健所
 平成21年11月 京都府舞鶴市研修会「対象者の思いを受け止める対人援助技術」 於：京都府舞鶴市
 平成22年 1月 1. 京都府山城北保健所 いのちを考える研修会「京都府の自殺の現状とネットワークのあり方」 於：文化パルク城陽
 2. 亀岡市セーフコミュニティ推進協議会 セーフコミュニティセミナー「川東5町こころの健康調査報告」 於：亀岡市役所市民ホール
 平成22年 3月 丹後保健所自殺対策相談機関研修会「自殺対策相談の実際 自殺念慮者、未遂者と家族、自死遺族との面接とケースワーク」 於：丹後保健所
 平成22年10月 1. 城陽市における自殺予防について考える第1回シンポジウム「大切な人を自殺で亡くすということは いのちをつなぐために、私たちにできること」 援助職の立場から 於：城陽市福祉センター
 2. 心身健康づくり研究会(トータルフィット株式会社内) リクエスト勉強会 第2回HEALTH PROMOTION「心の健康づくり ～知る・受けとめる・実践する～」 講演タイトル「ストレスのいろは ～あなたのストレスをチェックしてみませんか?～」 於：クレオ大阪西
 3. 心身健康づくり研究会(トータルフィット株式会社内) リクエスト勉強会 第2回HEALTH PROMOTION「心の健康づくり ～知る・受けとめる・実践する～」 講演タイトル「心の健康づくり ～健康づくり従事者が知っておくべき基礎知識～」 於：クレオ大阪西
 平成22年11月 山科こころの健康を考える会「あなたの大切な人、悩んでいませんか? うつかもしれない、と思ったら」 於：山科保健センター

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (7/9)

(自治体や企業における研修等の講師 つづき)

- 平成23年 1月 1. 富田林市養護教諭部会 富田林市養護教諭部会研修会、於：富田林市立葛城中学校
 2. 京都府山城南保健所研修会「対象者の思いを受け止めるための面接技術」、
 於：京都府山城南保健所
 3. 京都府中丹東保健所精神障害者家族教室「家族研究調査報告」、於：京都府中丹
 東 保健所
- 平成23年 2月 京都ノートルダム女子大学大学院心理学研究科「行政機関での心理職の仕事」
- 平成23年 3月 1. 岐阜県郡上市健康福祉部社会福祉課 自殺対策研修会、於：郡上市役所
 2. 京都府南丹保健所「自殺対策ゲートキーパー研修会」
- 平成23年 9月 1. 乙訓ひまわり園 連続講座2「広汎性発達障害の特性」
 2. ホームヘルパー事業所きらら セミヘルパー養成講座「知的障害者の障害・疾病
 の理解」
 3. 岐阜県立郡上高等学校教職員研修会、「自殺対策について」
- 平成23年10月 1. 富田林市学校保健会「こども理解についての研修会」
 2. 京都精神保健福祉士協会「支援者のメンタルヘルス」
- 平成23年11月 1. 京都府山城北保健所「自殺対策地域ネットワーク会議ゲートキーパー養成研修」
 2. 京都精神保健福祉士協会主催・日本精神保健福祉士協会京都支部共催、報告会「福
 島県相双地域の現状と挑戦」コーディネートおよび司会進行
 3. 京都精神障害者家族会連合会、家族相談員研修会(北部)「これからの精神保健
 医療福祉はどうか?」
- 平成23年12月 京都精神障害者家族会連合会、家族相談員研修会(南部)「これからの精神保健医療
 福祉はどうか?」
- 平成24年 2月 1. 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 平成23年度政策実務系研修「地域における
 こころの健康づくり～市町村の自殺対策～」
 2. 福知山市福祉保健部社会福祉課障害福祉係、平成23年度自殺対策研修会「自殺対
 策のファーストエイドについて」
- 平成24年 3月 1. 上京区障がい児者支援ねっとわーく、「支援者のためのメンタルヘルスケア」
 2. 京都精神保健福祉士協会主催・日本精神保健福祉士協会京都支部共催、第2回災
 害支援について考える会、第一部被災地支援報告司会進行
- 平成24年 5月 1. 安心救急ネット京都「応急手当実施者に表れやすいストレス反応とセルフケア」
 ～こころと身体のリラクゼーション体験をとおして～、松田美枝・梅田陽子、「緊
 急時のストレス反応について」「グリーンケアについて」、於：京都府医師会館
 2. 「精神障害者本人が発病から病状が安定するまでに家族が経験する困難とその対
 処」、於：宝塚健康福祉事務所
 3. 京都DARC家族プログラム「薬物依存からの回復」、於：京都DARC
- 平成24年 6月 1. 京都府平成24年度民生児童委員協議会代表者研修会(南部)「自殺の現状と背景
 について」、於：平安ホテル
 2. 京都府平成24年度民生児童委員協議会代表者研修会(中部)「自殺の現状と背景
 について」、於：ガレリア亀岡
 3. 京都府平成24年度民生児童委員協議会代表者研修会(北部)「自殺の現状と背景
 について」、於：舞鶴
- 平成24年 7月 1. 城陽市市民公開講座「一人ひとりがゲートキーパー ～基礎編～」
 於：城陽市立福祉センター
 2. 亀岡市第1回自殺対策委員会「ゲートキーパー研修 ～気づき、聴き、つなぎ、
 見守る～」、於：亀岡市役所
 3. 福知山市職員人権研修「こころの健康と自殺対策 自分と身近な人のメンタル
 ヘルスのために」、於：福知山市民会館

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (8/9)

(自治体や企業における研修等の講師 つづき)

- 平成24年 8月 京丹後市平成24年度自殺予防対策研修「こころ・いのち・つなぐ手(ゲートキーパー)研修、於：峰山総合福祉センター
- 平成24年 9月
1. 長浜市ゲートキーパー養成研修会(市民対象) 於：長浜市役所高月支所
 2. 長浜市ゲートキーパー養成研修会(職員対象) 於：長浜市役所高月支所
 3. 京丹後市平成24年度自殺予防対策研修「こころ・いのち・つなぐ手(ゲートキーパー)研修、於：峰山総合福祉センター
 4. 亀岡市ゲートキーパー研修「地域で取り組む『こころの健康』」、於：古世総合センター
 5. 京都府平成24年度民生委員・児童委員人権問題啓発研修「地域における心の健康づくり」、於：木津川市山城総合文化センター「アスピアやましろ」
 6. 城陽市市民公開講座「一人ひとりがゲートキーパー～実践編～」、於：城陽市立福祉センター
- 平成24年10月
1. 綾部市平成24年度自殺予防対策講演会「ゲートキーパー研修～気づき、聴き、つなぎ、見守る～」、於：綾部市保健福祉センター
 2. 長浜市ゲートキーパー養成研修会(市民対象) 於：長浜市民交流センター
 3. 長浜市ゲートキーパー養成研修会(職員対象) 於：長浜市民交流センター
- 平成24年11月
1. 京都DARC家族プログラム「薬物依存とは」、於：京都DARC
 2. 長浜市ゲートキーパー養成研修会(市民対象) 於：長浜市民交流センター
- 平成24年12月
1. 長浜市ゲートキーパー養成研修会(職員対象) 於：市立長浜病院
 2. セルフケアグループきらら会「第6回がん患者遺族のためのグリーンケア(悲嘆のケア)講座」コーディネーター・パネリスト、於：守山駅前コミュニティホール
 3. 京田辺市自殺予防ゲートキーパー研修、於：京田辺市立社会福祉センター
 4. 2012年度第4回上京区障がい児者支援ねっとわーく定例会、「福祉に従事する支援者のメンタルヘルスケア」
- 平成25年 1月 長浜市ゲートキーパー養成研修会(職員対象) 於：長浜市役所
- 平成25年 2月
1. 全国市町村国際文化研修所平成24年度政策実務系研修「地域におけるこころの健康づくり～市町村の自殺対策～」講師、「ゲートキーパーの役割と対応～気づき、聴き、つなぎ、見守る～」、於：全国市町村国際文化研修所(唐崎)
 2. 米子市自殺対策事業講演会「ゲートキーパー研修～大切ないのちをつなぐ～」、於：ふれあいの里
 3. 米子市ゲートキーパー研修(職員研修)講師、「相談者の思いを受け止めるための面接スキル」、於：米子市役所
- 平成25年 3月 グリーンケア・支援者のメンタルヘルス研修会、於：甲賀保健所
- 平成25年 4月 新入生対象「ストレスマネジメント」「ハラスメント」講座、於：海技大学
- 平成25年 5月 京都DARC家族プログラム「薬物依存症とは」、於：京都DARC
- 平成25年 8月
1. 京丹後市「地域生活の中でのこころの健康 こころ・いのち・つなぐ手研修会」(2回) 於：京丹後市
 2. 自殺予防ゲートキーパー指導者養成研修会(専門コース・グリーンケア)ロールプレイ、於：滋賀県立精神保健福祉センター
 3. 京都DARC家族プログラム「薬物依存と家族」、於：京都DARC
 4. 長浜市ゲートキーパー養成研修うつと自殺予防セミナー、「地域生活の中でのこころの健康 ゲートキーパー研修」、於：長浜市役所高月支所
- 平成25年 9月
1. 長浜市ゲートキーパー養成研修うつと自殺予防セミナー、「地域生活の中でのこころの健康 ゲートキーパー研修」(3回) 於：長浜市役所
 2. 京田辺市ゲートキーパー研修(応用編)「相手の思いを受け止めるための面接技法」、於：京田辺市
 3. 職員研修「自分に合ったストレス対処法を見つけましょう～自分と家族の健康な生活のために～」、於：社会福祉法人同胞会 同胞の家

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (9/9)

平成二十一年(二十五) (2009~2013) 年度の社会における活動	(自治体や企業における研修等の講師 つづき)	
	平成25年11月	長岡京市ゲートキーパー研修、「誰でもゲートキーパー! 気付き、聴き、つなぎ、見守る」(2回) 於:長岡京市
	平成26年 1月	近江八幡市ゲートキーパー養成研修会、「精神疾患の理解とゲートキーパーとしての基礎知識 気付き、聴き、つなぎ、見守る」 於:近江八幡市
	平成26年 2月	1. 京丹波町職員研修、「精神疾患の理解とゲートキーパーとしての基礎知識 気付き、聴き、つなぎ、見守る」 於:京丹波町 2. 八幡市職員研修、「ゲートキーパー養成講座 気付き、聴き、つなぎ、見守る」 於:八幡市 3. 全国市町村国際文化研修所平成24年度政策実務系研修「地域におけるこころの健康づくり ~市町村の自殺対策~」講師、「ゲートキーパーの役割と対応 ~気付き、聴き、つなぎ、見守る~」 於:全国市町村国際文化研修所(唐崎)
	平成26年 3月	1. 甲賀圏域「精神保健福祉に関連する従事者のメンタルヘルスについて」 於:甲賀保健所 2. 長岡京市ゲートキーパー研修、「誰でもゲートキーパー! 気付き、聴き、つなぎ、見守る」 於:長岡京市 3. 保健師活動研修会、「自分の感情に気づき、セルフコントロールの方法を学ぶ」 於:伏見区 4. 訪問看護ステーションふろーる主催訪問支援者研修会、「利用者対応のコツ~動機づけとコーチング~」 於:東大阪市
	(その他)	
	平成18年 4月	京都薬科大学学生相談員「平24.3まで」
	平成23年9月・平成24年3月	京都市自殺対策相談
	平成24年 4月	臨床心理学科専門コミュニケーション科目「臨床心理学とキャリア構築」 平岡先生との対談
	平成24年 8月	京都文教大学オープンキャンパス模擬授業講師、「精神保健福祉士(PSW)って何だろう?」 於:京都文教大学
	平成25年 6月	宇治市高齢者アカデミーオープンキャンパス模擬授業講師、「心の健康と地域での暮らし 戦後の自殺者数の推移から」 於:京都文教大学
	平成25年10月	公益財団法人大学コンソーシアム京都 京都の大学「学び」フォーラム2013模擬講義講師、「『うつ』と『依存』の臨床心理学」 於:龍谷大学深草キャンパス
	平成25年11月	京都文教教養講座「子どもとこころ」第3回講師、「子どもの心の危機と処方箋 ~心といのちを守るためのヒント~」 於:京都文教大学